

あいちトップアスリートアカデミー実施に係る感染拡大予防ガイドライン

令和2年6月15日制定

令和3年1月14日改訂

あいちトップアスリート発掘・育成・強化推進本部

あいちトップアスリート発掘・育成・強化推進本部では、あいちトップアスリートアカデミー事業の実施にあたり、参加者、指導者等の新型コロナウイルス感染症等への感染を防止し、健康で安全に活動するための環境整備に向け、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（公財）日本スポーツ協会・令和2年5月29日改訂」をもとにガイドラインを作成しました。

また、中央競技団体が作成した、「競技特性に応じた競技別ガイドライン」や「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン（令和2年5月25日改訂）」等を参考に、推進本部、競技団体、施設管理者等と協力して進めていくこととします。

なお、今後の各種指針や感染状況を踏まえて、逐次見直しをしていきます。

1 緊急事態宣言において愛知県が緊急事態措置を実施すべき区域に指定されている場合

- (1) 県からイベント等の自粛要請がある場合、アカデミー活動の実施可否について事務局で協議する。
- (2) 県からイベント等の自粛要請がなく、以下の①から④の条件が全て整った場合、アカデミー活動の実施方法について事務局で協議する。
 - ① 学校教育活動が実施されている。
 - ② 運動施設の使用が可能である。
 - ③ 競技団体等から講師の派遣が可能である。
 - ④ 日本スポーツ協会等から示される適切な感染防止対策を講じることができる。

2 愛知県が緊急事態措置の対象区域となっていない場合

- (1) 県の指針及び日本スポーツ協会等から示されるガイドラインに従い、適切な感染防止対策を講じた上で活動する。ただし、感染拡大の兆候やスポーツイベントにおけるクラスターの発生状況によっては、人数制限の実施や事業を中止することがある。
- (2) 一部地域・学校において、感染症（インフルエンザ等含む）拡大防止のための休校や学級閉鎖の措置がとられている場合、該当の学校に通学するアカデミー生の活動を中止する。

3 実施の可否についての判断

事務局で14日前までに判断し、関係競技団体等へ連絡するとともに、あいちトップアスリートアカデミーWebページに記載する。状況によっては、直前で判断をすることもある。

4 代替日程等について

(1) 育成プログラム

可能な限り実施する方向で競技団体等、関係者と日程等を調整する。実施ができない場合は、リモートによる講義や資料提供による代替プログラムの実施を競技団体等に依頼する。調整がつかない場合、そのプログラムは中止とする。

(2) 選考会

自然災害による中止も含めて、可能な限り延期する方向で日程等を調整する。代替日程が確保できなかった場合の取扱いについては、事務局で協議する。

5 育成プログラム開催時の感染症予防対策

(1) 受付及び会場内に、手指消毒剤を設置する。

※ 受付時、休憩（トイレ等）後、終了後には手指消毒の指示を行う。保護者等についても、入場時に手指消毒の指示を行う。

(2) 発熱等の症状がある場合には、参加を取りやめるよう、事前に別紙「あいちトップアスリートアカデミー参加にあたってのお願い」を周知する。

(3) 受付時には、以下の対応をする。

ア アカデミー生に検温を実施し、健康チェックリストを提出させる。

イ 健康チェックリストが提出されない、発熱等の症状がある、マスクがない等の場合は、参加させない。

ウ 保護者については、感染状況等により検温の実施や健康チェックリストの提出を求める。

(4) 受付及び会場内において、三密を避ける対策をする。

ア 講師打ち合わせ時間や受付時間、プログラム開始時間等の調整をする。

イ 提出物の削減をする。

ウ 会場内における、荷物置場の指示等をする。

エ アカデミー生が距離をおいて並べるように、目印を設置する等により指示を行う。

オ 競技団体から要請（ガイドラインに合わせて要望）があった場合、アカデミー生の人数制限等を行う。

カ 保護者の入場制限及び入場時間の調整等を実施する。

キ 更衣室の使用制限をする。

(5) 競技団体、プログラム担当者、施設管理者及び業務委託者に対し、各種通知に基づいた安全対策を依頼する。

ア 手洗い場所への石けん等の準備及び手洗い方法の掲示。

イ 更衣・休憩スペース等の消毒や換気及び必要に応じた利用制限の実施。

ウ 会場の換気や消毒の実施。

エ 使用器具の消毒の実施。

(6) スタッフ（指導者・事務局員等）にも検温の実施及び健康チェックリストの提出を求める。

(7) 各事項がきちんと遵守されているか、会場内を定期的に巡回、確認する。

6 選考会（競技体験会含む）実施時の感染症予防対策

- (1) 発熱等の症状がある場合には、参加を取りやめるよう、事前に別紙「あいちトップアスリートアカデミー選考会参加にあたってのお願い」をWebページに掲載し、周知する。
- (2) 受付及び会場内に、手指消毒剤を設置する。
※受付時、終了後の手指の消毒指示を行う。保護者についても、入場時に手指の消毒指示を行う。
- (3) 受付時には、以下の対応をする。
 - ア 参加者に検温を実施し、健康チェックリストを提出させる。
 - イ 健康チェックリストが提出されない、発熱等の症状がある、マスクが無い等の場合は、参加させない。
 - ウ 保護者については、感染状況等により検温の実施や健康チェックリストの提出を求める。
- (4) 受付及び会場において、三密を避ける対策をする。
 - ア 受付時間、開始時間及び参加人数等の調整を実施する。
 - イ 会場内における、荷物置場の指示等を行う。
 - ウ 参加者が距離をおいて並べるように、目印を設置する等により指示を行う。
 - エ 保護者の入場時間や導線が重ならないよう調整し、指示を行う。
 - オ 更衣室の使用制限をする。
- (5) 施設管理者及び業務委託者に対し、各種通知に基づいた安全対策を依頼する。
 - ア 受付に消毒液の準備と指示及び検温の実施。
 - イ 手洗い場所への石けん等の準備及び手洗い方法の掲示。
 - ウ 更衣・休憩スペース等の消毒や換気及び必要に応じた利用制限の実施。
 - エ 会場の換気や消毒の実施。
 - オ 使用器具の消毒の実施。
- (6) スタッフ（委託先・事務局員等）にも検温の実施及び健康チェックリストの提出を求める。
- (7) 各事項がきちんと遵守されているか、会場内を定期的に巡回、確認する。